



社会福祉法人 敬世会 SDGs宣言

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

2024年 6月 1日
社会福祉法人 敬世会 理事長 坂上 勝利

人権・労働

<具体的な取組内容>

- 創意工夫と業務効率改善意識を持ち、園児のお昼寝時間に職員会議を行うなど時間の有効活用を図り、営業時間外業務を最小限に留め、残業に依存しない職場環境を構築し、職員のワークライフバランス向上に努める
- 働き方を選択できる制度や、60歳以降も業務内容・成果によって昇給等に反映する制度により、多様な人材の長期雇用を実現し、仕事のやりがいとエンゲージメントを高めていく

<関連のあるゴール>



製品・サービス

<具体的な取組内容>

- 保護者へのお便りをデジタル化（ラインなど）することで、園での出来事や連絡事項をいち早く家庭へ伝えることによって危機管理対応と、職員の業務効率化にもつなげていく
- 園児のバス置き去り事故などの防止に向け、バスの出入り口や園の入り口などで顔認証管理システム導入などを目標として取組み、今後も園児の安心・安全の向上を目指していく

<関連のあるゴール>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



環境

<具体的な取組内容>

- 食品リサイクル企業と連携し、給食の余りや食べ残しなどを堆肥として活用する取組みに参加し、廃棄物削減による環境への配慮のみならず、堆肥を活用した園内の菜園での作物づくりを通じて園児の食育にもつなげていく
- 園内電灯のLED化、水資源の確保を目的とした自動停止蛇口の活用など、園全体で省エネ・節水の取組を行い、園児へのSDGs教育の一環としていく

<関連のあるゴール>



社会貢献・地域貢献

<具体的な取組内容>

- 英語と音楽教育を充実するために園外教員の活用や、地域社会と連携を図りながら園内外での様々な体験学習を通して、人間形成に必要な習慣や態度を養い、こどもの人財育成に寄与していく
- 災害時の避難場所として園の施設を提供し、同時に避難者や周辺住民にも園児に対する支援を依頼し、地域が周知することで、地域と園との相互扶助の関係を構成していく

<関連のあるゴール>



SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。